

I 急病のときの対応

3. 目が腫れたとき

家庭での処置

1. 物が見えているかどうか確認。
2. 目の痛みの有無を確認。
3. 異物が目に入った可能性があるかどうか確認。
4. 患部を濡れたタオルや保冷剤で冷やす。
5. 目をこすらない。



その後の対応

家庭で経過をみる、又は翌日に病院受診

目が見えて痛みもなく、異物の可能性もない。

その時点で病院受診

物が見えづらい。目の痛みがある。異物の混入が疑われる。

家庭で看る時のポイント

じんましんなどで腫れることがあります。全身に出ていなければ様子を見ましょう。

目やには濡れたガーゼなどで取りましょう。

異物が入ったときは痛がって涙が出ますが、洗い流す作用があるので暫く様子を見ます。

目にゴミが入って痛いときはまぶたをひっくり返してよく観察し、見つけたら、柔らかい綿棒やガーゼの端や細くしたティッシュをぬらし、軽く拭き、取り除きます。取れないときは水や、あれば手持ちの目薬などで洗ってみましょう。取れても痛みが我慢できないときは受診しましょう。

石灰や薬品などが入ったときは水で洗眼して、なるべく早く受診すること。